

こうど
17 第一神戸トンネル (大正元年)

みどり市東町神戸



小中駅から下り線で約2分で見えはじめます。第一神戸トンネルから第二神戸トンネルの通過時間は約1分です。造られた当時のトンネルは、側壁を切石積み、天井を煉瓦積みとしていましたが、事故防止のため神戸駅側入口に落石覆いを昭和33年に増築したため、全長103mとなりました。

こうど
18 第二神戸トンネル (大正元年)

みどり市東町神戸



神戸駅から上り線で約1分で見えはじめます。第二神戸トンネルは約1分で通過します。建設当時は、内部全体が煉瓦積みでしたが、昭和33年に小中駅側の入口に落石覆いを増築したため全長123mとなりました。渡良瀬川の対岸の小中駅側入口と神戸沢橋梁が見られる場所は、紅葉の季節には撮影ポイントとなります。

こうど えき ほんや
19 神戸駅本屋及び下り線プラットホーム (大正元年)

こうど えき きゅうけいじょ
20 神戸駅休憩所 (昭和3年)

みどり市東町神戸886-1 他



神戸駅本屋／休憩所

旧足尾鉄道・国鉄足尾線当時は、兵庫県の神戸(こうべ)駅との名前の混乱をさけるため、「神戸駅(こうどえき)」とされていました。わたらせ渓谷鐵道の開業にもなって駅のある地名の「神戸駅(こうどえき)」に改称されました。本屋は、上神梅駅とともに旧足尾鉄道の開業以来、現役で活躍する駅舎です。本屋は、かつて駅員が休憩をとった休憩所や、ポイントの切り替え場所と一体となっており、足尾駅とともに古い鉄道施設をよく残した駅になっています。

神戸駅下り線プラットホーム

間藤方面行きの下り線プラットホームです。擁壁は間知石による割石積みです。昭和5年に増築され、全長134mとわたらせ渓谷鐵道のプラットホームでは最長です。建築当初の擁壁は高さ76cm以下に造られましたが、増築部分は高さ92cm以下となっているところがポイントです。

※散策マップの詳細につきましては、各駅のマップをご覧ください。

大間々駅散策マップ。

大間々ぶらり旅コース

花と紅葉の名所ながめ公園・高津戸峡から、酒蔵や醤油蔵の並ぶレトロな町並みを巡る大間々満喫のコース

●歩行時間約1時間(施設での見学時間等除く)
歩行距離約3km

